

第 91 回静岡県中央メーデー宣言

私たちは今日 5 月 1 日、メーデーの日を迎えました。静岡県中央メーデーは今年で 91 回となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、集会とデモ行進を中止とする苦渋の決断をしました。

私たちにとってメーデーは、日本のたたかう労働者の歴史と伝統を踏まえ、団結と国際連帯の流れを受け継ぐものです。「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」と、運動を毎年、積み重ねてきました。

安倍政権の新型コロナウイルスの対応は、国民の命と暮らしを守る政治とは程遠いものとしかいいようがありません。全国一斉の休校要請、466 億円もかける布マスクの配布、補償を伴わない営業自粛要請、感染検査対応のスピード感のなさなど、場当たりの無責任な姿勢に国民の批判が高まっています。非常事態の中で命と暮らしを守るため、自粛と補償はセットで行うよう政府に強く要求します。

新型コロナウイルスの感染拡大には、これまでの政治の大きな誤りに原因があります。保健所の統廃合・人員削減による機能低下、医師・看護師など医療従事者の削減や病院の統廃合・診療報酬の引き下げなどによる医療制度の破壊、非正規労働者の拡大や中小企業を置き去りで日本の産業空洞化をもたらした大企業優先の経済政策、学校の統廃合・教員削減によるゆとりのない教育現場、介護報酬の引き下げで疲弊する介護現場など、新自由主義経済推進、大企業優先、アメリカいなるの歴代自民党政権の政策の大きな矛盾が一気に吹き出しました。

「戦争する国づくり」と「世界で一番大企業が活躍しやすい国づくり」という安倍政権のふたつの「暴走」をストップさせなければなりません。直ちに消費税減税を行い、大企業の内部留保 449 兆円を大幅賃上げに回すことで、日本経済を活性化させ、社会保障制度を拡充させましょう。8 時間働いたら生活できる賃金、人間らしい生活、安定した雇用、長時間労働・過労死をなくす「働くルール」の確立を職場・地域から実現させ、嘘と改ざん、政治を私物化する安倍政権から民主主義を取り戻しましょう。そして、市民と野党の共闘で安倍政権を倒しましょう。

- ★安倍暴走政治を許さず、市民と野党の共闘で立憲主義・民主主義を取り戻そう！
- ★憲法 9 条を守り、戦争する国づくり、辺野古新基地建設反対！
- ★静岡県最低賃金を今すぐ 1,000 円以上、全国一律最賃制度を実現しよう！
- ★公立・公的病院の再編統合を狙う地域医療構想に反対し、地域医療を守ろう！
- ★教員・保育士を増やし、ゆきとどいた教育を実現しよう！
- ★浜岡原発の再稼働反対・廃炉を実現し、再生エネルギーを活用しよう！
- ★南アルプスの環境破壊・大井川水系の水量減のリニア建設に反対しよう！
- ★住民生活を破壊する、安易な公共サービスの民営化を阻止しよう！
- ★第 91 回静岡県中央メーデー万歳！